

県民の友

11

No.1023
令和5年
[2023]
月号



県政最前線

地域で支え合う 高齢社会

地域で支え合う 高齢社会

問 長寿社会課
ちょうじゅしゃかいが

☎073・441・2519
FAX 073・441・2523
じんけんせさくすいしんか
人権施策推進課

☎073・441・2566
FAX 073・433・4540

本県は全国よりも早く高齢化が進んでいきます。また、2025年には高齢者の約5人に1人が認知症になると言われています。

県では、高齢者が安心して、住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けることができる社会の実現に向けて取り組んでいます。



認知症を 正しく理解する

認知症は、さまざまな病気によって、日常生活に支障が生じる程度に認知機能が低下した状態を言い、誰もがなり得る身近なものです。
認知症の発生を遅らせ、認知症になっても希望を持って日常生活を送ることができるよう社会全体で支え合うことが必要です。

認知症サポーター

認知症の方とそのご家族を支えていくためには、認知症について偏見を持たず、正しく理解することが不可欠です。

県と市町村では、認知症に関する正しい知識と理解を持って、地域や職場で認知症の方やそのご家族を手助けし、応援する「認知症サポーター」の養成に取り組んでいます。

認知症サポーター養成講座

認知症に関する知識や支援について学ぶ講座（約90分間）を受講すれば、誰でも認知症サポーターになることができます。

受講については、市町村または地域包括支援センター（※）へお問い合わせください。

※市町村が設置する高齢者の生活を支援する相談窓口



認知症の相談窓口

もの忘れが気になる方や、認知症の方の介護でお困りのご家族などからの相談を受け付けています。一人で悩まず、ご相談ください。

認知症に関する総合的な相談窓口

市町村高齢者福祉担当課、地域包括支援センター（公社）認知症の人と家族の会和歌山県支部
☎0120-783-1007
（相談日：月～土曜 10時～15時）



受診等に関する専門的な相談窓口

まずはかかりつけ医へご相談ください。
もの忘れ外来など認知症に対応する専門医療機関は「わかやま医療情報ネット」から検索できます。



県内の各認知症疾患医療センター（左記一覧）においても相談を受け付けています。

認知症疾患医療センター	所在地	相談窓口電話番号
県立医科大学附属病院	和歌山市	073-441-0776
国保野上厚生総合病院	紀美野町	073-489-6670
公立那賀病院	紀の川市	0736-79-3310
県立医科大学附属病院 紀北分院	かつらぎ町	0736-26-3004
有田市立病院	有田市	0737-82-0887
ひだか病院	御坊市	0738-24-1802
南和歌山医療センター	田辺市	0739-24-3028
新宮市立医療センター	新宮市	0735-31-3333

認知症の予防

認知機能の低下は、個人差はあるものの、徐々に進行する特徴があります。より早い段階（軽度認知障害）で気づき、健康に気をつけた取組を行うことで、認知症への移行を防いだり、進行を遅らせたりする可能性があります。

※軽度認知障害とは

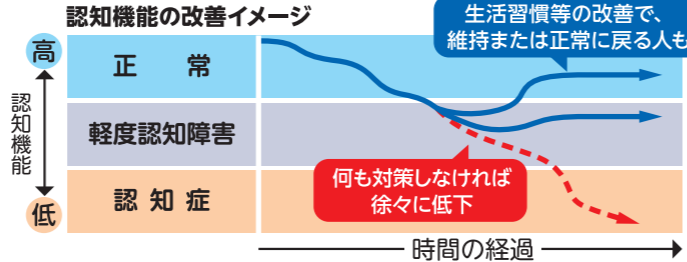
正常と認知症の中間にある状態で、日常生活への影響はほとんどありません。本人のもの忘れが多いといった自覚や家族によって気づかれるという特徴があります。

認知症予防のポイント

- ・野菜、肉、魚など多品目をバランスよく食べる
- ・塩分の取りすぎに注意
- ・適度な運動
- ・ウォーキングなどの有酸素運動が効果的
- ・短くても毎日決まった時間に行い習慣化
- ・十分な睡眠
- ・適度な睡眠は体だけでなく、脳の休養にも大切
- ・1日30分程度の昼寝も効果的

積極的な社会参加

人との会話や体を動かし頭を使う機会が増えると、脳の活性化につながる



認知症予防のための居場所づくり

認知症の予防のためには、趣味等を活かした知的活動や、積極的な社会参加が大切です。
県では、軽度認知障害の状態にある高齢者に対し、創作活動等を通じて認知症の予防を図るための居場所づくりを支援しています。



宝塚医療大学 作業療法学専攻 教授 上城 憲司さん

家に閉じこもると体力が低下し、認知機能の低下につながります。外に出て、いろいろな刺激を得ることが大切で、大学が居場所になればと考えました。
高齢者を対象にした講義や創作活動を通じて、仲間作りの場としても大学を活用してもらうことで、地域に貢献していきたいと思えます。



医療法人 福慈会 住宅型有料老人ホーム福の里 副施設長 渡口 博恵さん

認知症の症状は人それぞれです。認知機能の低下した高齢者の中には、生活の些細なことが難しく、手助けを求められることもままならない方もおられます。
当施設では、普段の健康管理をはじめ、昔の映像を見て、思い出を他の方と共有する回想法を取り入れることで、認知症の予防を図っています。

じんけん かか おも そうだん まどぐち
人権に関わる主な相談窓口

人権ホットライン 人権に関わるさまざまな相談に対応します
 県人権啓発センター ☎073-421-7830 FAX073-435-5421
 相談日=月～金曜9:00～16:00 ビッグ愛(注)2階

人権全般 同和問題(部落差別)	県庁人権局 ☎073-441-2563 FAX073-433-4540 相談日=月～金曜9:00～17:45
	振興局総務県民課 相談日=月～金曜9:00～17:45
児童相談所	【弁護士による法律相談】 県人権啓発センター ☎073-435-5420 FAX073-435-5421 相談日=偶数月:第2・4木曜、奇数月:第2土曜・第4木曜 いずれも13:00～16:00(振興局からのオンライン相談も可)
	【児童相談所SNS相談・無料ダイヤル】 親子のための相談LINE 平日10:00～20:00 虐待対応 ☎189 相談専用 ☎0120-189-783(いずれも24時間対応) 【児童相談所】相談日=月～金曜9:00～17:45 県子ども・女性・障害者相談センター(中央児童相談所) ☎073-445-5312 FAX073-445-3770 県紀南児童相談所 ☎0739-22-1588 FAX0739-22-1917 (新宮分室) ☎0735-21-9634 FAX0735-21-9648
子供・若者	和歌山児童家庭支援センターきずな ☎073-460-8044 FAX073-460-8480 和歌山市つづじが丘7-2-1 相談日=平日9:00～18:00(面接は～17:00[要予約])
	くまのっ子児童家庭支援センターのこのこ ☎0739-42-5515 FAX0739-42-5516 白浜町1-1 相談日=平日9:00～17:45
心の健康	県教育庁【教育相談電話】 ☎073-422-7000(和歌山市) ☎0739-23-1988(田辺市) 相談日=月～金曜9:00～12:00/13:00～17:00 【子供SOSダイヤル】 ☎073-422-9961(24時間対応)
	【県警察本部ヤングテレホン・いじめ110番】 ☎073-425-7867 相談日=月～金曜9:00～17:45※夜間・土日祝は当直
	若者総合相談 With You(ウィズ・ユー) ☎(わかやま)073-428-0874 ☎(きのかわ)0736-32-0874 ☎(南紀)0739-24-0874 相談日=月～金曜10:00～17:00 【メール相談窓口】(和歌山 With You)
	県精神保健福祉センター FAX073-435-5193 【こころの電話】☎073-435-5192 相談日=月～金曜9:30～12:00/13:00～16:00 【自殺防止相談 はあとライン】☎0570-064-556(24時間対応) 【ひきこもり相談 いっぱライン】☎073-424-1713 相談日=月～金曜9:00～17:45 ビッグ愛(注)2階
旧優生保護法	健康推進課 FAX073-428-2325 【ハンセン病】☎073-441-2643 【旧優生保護法】☎073-441-2642 相談日=月～金曜9:00～17:45
	県難病・子ども保健相談支援センター ☎073-445-0520 FAX073-445-0603 相談日=月～金曜9:00～17:45 和歌山市紀三井寺811-1 県立医大病院3階

※面接相談、弁護士相談は事前予約が必要です。※祝日や年末年始などの対応が各窓口で異なりますので、詳しくはお問い合わせください。
 (注)和歌山ビッグ愛:和歌山市手平2-1-2

外国人の生活	県国際交流センター ☎073-435-5240 FAX073-435-5243 【日本語・英語】相談日=月・火・木・金・土・日曜10:00～16:00 【中国語・フィリピン語】相談日=月・木・土曜10:00～16:00 【ベトナム語】相談日=木・日曜10:00～16:00 ビッグ愛(注)8階 ※面接は要予約
男性・女性(DV・性暴力)その他の悩み	県子ども・女性・障害者相談センター ☎073-445-0793 FAX073-447-1587 相談日=【電話】9:00～22:00(受付は21:30まで) 【面接】月～金曜9:00～17:45(要予約) ※振興局健康福祉部でも受付
	紀南DVセンター ☎0739-24-3322(24時間対応) 性暴力救援センター和歌山「わかやまmine(マイン)」 ☎#8891 ☎073-444-0099 相談日=【電話】24時間(22:00～翌9:00はコールセンター対応) 【面接】9:00～17:45(要予約)
不妊の悩み	県男女共同参画センター“りいぶる” ☎073-435-5246 ビッグ愛(注)9階 ※面接は要予約 【総合相談/男女とも】 相談日=【電話】火～日曜9:00～20:00(日曜は16:30まで) 【面接/女性のみ】火～日曜9:00～16:30(日曜は15:00まで) 【カウンセリング(電話・面接)/女性のみ】 相談日=第2金曜日・第4土曜日 13:00～15:40 【法律相談(面接)/女性のみ】相談日=不定期13:00～14:50 【男性相談(電話)/男性のみ】相談日=第2水曜16:00～19:30 【LGBTQ相談(電話・面接)】相談日=第2土曜14:00～18:00
	【保健師による電話・メール相談】 相談日=【電話】月～金曜9:00～17:45 岩出保健所 ☎0736-61-0049 FAX0736-62-8720 湯浅保健所 ☎0737-64-1294 FAX0737-64-1290 田辺保健所 ☎0739-26-7952 FAX0739-26-7935 【メール】e0412004@pref.wakayama.lg.jp 【医師による面接相談(要予約:上記保健所)】
障害者	【障害者権利擁護相談(弁護士相談)】 和歌山弁護士会 ☎073-422-4803 FAX073-436-5322 相談日=11月17日、12月1日、1月19日、2月16日、3月1日 和歌山市四番丁5 和歌山弁護士会館 新宮保健所 相談日=1月24日 橋本保健所 相談日=2月21日 田辺保健所 相談日=11月16日 ※各日とも13:00～14:30(要予約)
	県発達障害者支援センター ポラリス ☎073-413-3200 FAX073-413-3020 相談日=月～金曜10:00～12:00/13:00～16:00(水曜の午前中を除く) 和歌山市葵町3-25
労働	県障害者権利擁護センター(使用者による虐待等相談) 相談日=月～金曜 9:00～17:45 ☎073-432-5557
	県労働相談室 ☎073-436-0735 和歌山市北出島1-5-46 相談日=火～金曜16:00～20:00 土・日曜10:00～16:00 県労働委員会(要予約) ☎073-441-3781 FAX073-423-3012 相談日=第1・3水曜13:00～15:00
犯罪被害者	県民生活課 ☎073-441-2350 FAX073-433-1771 相談日=月～金曜9:00～17:45 (公社)紀の国被害者支援センター ☎073-427-1000 FAX073-488-6219 相談日=月～金曜10:00～16:00、土曜13:00～16:00
	【エイズ夜間電話相談】☎073-474-3222 相談日=火曜19:00～21:00
AIDS	

高齢者の人権を守る

高齢になると、身体的機能や判断力の低下により、人権や権利が侵害されやすい状態になります。高齢者の人権について、理解を深めることが重要です。

成年後見制度

認知症などにより判断能力の低下した方が安心した生活を送るために創設された制度で、家庭裁判所によって選ばれた後見人は、本人に代わり、財産管理や介護サービスの手続きなどを行います。将来の判断能力低下に備えて、あらかじめ任意後見人や委任する事務を決めておく任意後見制度もあります。詳しくは県成年後見支援センターや市町村、地域包括支援センターにご相談ください。

高齢者への虐待防止

高齢者への虐待は、大きく分けて次の5つに分類され、さまざまな要因が重なって発生します。介護者の心身の疲労も要因の一つであり、どの家庭にも起こりうる問題として捉えることが大切です。一人で悩まず、市町村や地域包括支援センターなどにご相談ください。

【虐待の5類型】

- 身体的虐待** 暴行を加える。
- 心理的虐待** 脅すなど、精神的苦痛を与える。
- 性的虐待** わいせつな行為をする、させる。
- 介護・世話の放棄・放任** 介護や世話を放棄する。
- 経済的虐待** 財産や金銭を使用したり、制限したりする。



県成年後見支援センター
 ☎073-435-5248
 ☎073-435-5248
 FAX073-435-5221
 (相談日:月～金曜 9時～17時30分)

特殊詐欺被害防止

県警察本部生活安全企画課 ☎073-423-0110

高齢者は「お金」「健康」「孤独」の3つに大きな不安を持っていると言われており、言葉巧みに高齢者の不安を突く特殊詐欺が多発しています。詐欺の被害に遭わないために、不審な電話、メールやハガキがあった場合は、自分で行動する前に警察署などへご相談ください。

特殊詐欺の主な手口

架空料金請求詐欺
未払いの料金があるなどの架空の事実を伝え、金銭等をだまし取ります。

預貯金詐欺
警察官などを装い、口座が不正に利用されているなど理由にキャッシュカードの確認・交換を要求し、預貯金をだまし取ります。

あなたの口座が悪用されている可能性があります

法的手続きに移行します。
有料コンテンツ利用料金が未納です

固定電話で特殊詐欺を防ぐ!

特殊詐欺を未然に防ぐためには、相手の電話番号を画面に表示する「ナンバー・ディスプレイ」や、非通知の電話に対し、電話番号を通知してかけ直そう自動で応答する「ナンバー・リクエスト」が有効です。NTT西日本では、70歳以上の契約者、または70歳以上の方と同居する契約者を対象に、両サービスの月額利用料及び工事費が無料になります。問合せ・申込:NTT西日本 ☎0120-931-965

犯罪被害・犯罪の未然防止・地域の安全等に関する警察相談窓口
 #9110
 ☎073-432-0110

詐欺の被害にあわない3つのポイント

- 知らない番号からの電話に「出ない」
- お金やキャッシュカードなどの話が出たら電話を「切る」
- 電話を切った後は、すぐに「ちょっと確認電話」に電話を「かける」

特殊詐欺被害防止専用フリーダイヤル
 ☎0120-508-878

11月11日～12月10日は 人権を考える強調月間です。

12月4日～10日は第75回人権週間、
12月10日は人権デーです。
さまざまな人権に関する催しや相談会が開催されます。

わかやまこころのフェスタ2023

時: 11月18日(土) 10:00～16:00
場: 県勤労福祉会館 プラザホープ(和歌山市)
●グループ活動紹介
●和歌山県精神保健福祉協会長表彰
●「ほっとする 笑顔つながる こころの絵」表彰
●団体の活動紹介、作品の展示

【講演会】13:50～15:30
講師: ジュンコ田中氏(心理学講師)
演題: 「共に成長する～発達障害とカサンドラ症候群の理解を深める～」
定: 100人 先着順
申: 11月14日までに問合せ先
問: 県精神保健福祉センター
☎073-435-5194 FAX073-435-5193
※手話通訳・要約筆記有



企業向け人権研修会

時・場: ①11月30日(木) 14:00～16:00 アバローム紀の国(和歌山市)
②12月1日(金) 10:00～12:00 紀南文化会館(田辺市)
講師: 馬場周一郎氏(人権ジャーナリスト)
演題: 「人と会社と地球が幸せになる～いまこそ「三方よし」のヒューマン経営学」
定: ①80人②50人 先着順
申: 11月16日までに問合せ先
問: 人権施策推進課
☎073-441-2566 FAX073-433-4540
※要約筆記・手話通訳は要予約



外国人のための無料法律相談(予約制)

民事・家事・行政事件に係る無料法律相談(刑事事件は対象外)
時: 11月16日(木) 13:00～16:00
場: 県国際交流センター(和歌山市)
※英語、中国語、フィリピン語、ベトナム語での対応可
問: 県国際交流協会
☎073-435-5240 FAX073-435-5243

同和運動推進月間特別講演会

時: 11月16日(木) 14:00～16:00
場: ビッグ愛 大ホール(和歌山市)
講師: 黒川みどり氏(静岡大学教育学部教授)
演題: 「近代社会における部落の歴史と今」
定・申: 200人 先着順 11月15日までに問合せ先
問: 県人権啓発センター
☎073-435-5420 FAX073-435-5421
※手話通訳・要約筆記有



同和問題を考える特別事業

時: 11月25日(土) 13:30～16:00
場: 和歌の浦アートキューブ(和歌山市)
●人権の詩(こころのうた)表彰式
●講演会
講師: 友永健三氏(部落解放・人権研究所名誉理事)
演題: 「全国水平社101年・和歌山県水平社100年の歴史から何を学ぶか?」
定・申: 100人 先着順 11月24日までに問合せ先
問: 県人権啓発センター
☎073-435-5420 FAX073-435-5421
※手話通訳・要約筆記有



人権のつどい

時: 12月9日(土) 13:00～16:00
場: 新宮市文化複合施設「丹鶴ホール」
(一部)近畿大学附属新宮高等学校・中学校吹奏楽部演奏
(二部)人権啓発ポスターコンテスト表彰式
中学生人権作文コンテスト表彰式と作文朗読
(三部)人権講演会
講師: 桂枝曾丸氏(落語家)
演題: 「育て方・育てられ方」
定: 400名 先着順
申: 11月24日までに東牟婁振興局総務県民課
☎0735-21-9607
FAX0735-21-9636
問: 人権施策推進課
☎073-441-2566 FAX073-433-4540
※手話通訳・要約筆記有



無料弁護士相談(予約制)

時: 12月10日(日) 13:30～16:30
場: 県民文化会館(和歌山市)
問: 人権政策課 ☎073-441-2563 FAX073-433-4540
※各振興局からのオンライン相談可(海草除く)

人権が尊重される社会の実現に向けて

11月1日～30日は「同和運動推進月間」です

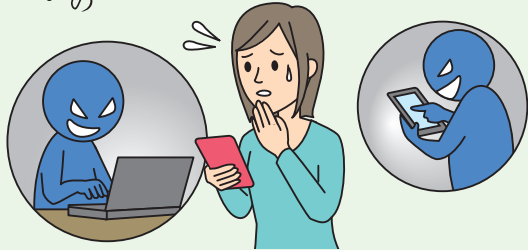
県では、県民の皆さんとともにさまざまな取組を行ってきた結果、部落差別は解消へと向かっています。しかし、今もなお同和地区を避ける目的から所在を問いつめられたり、インターネットへの投稿で、特定の地域が同和地区であると指摘する、同和関係者を誹謗中傷するなどの部落差別が発生しています。このため、県では、「部落差別の解消の推進に関する条例」に基づき、部落差別の解消をより一層推進するための教育・啓発、相談対応や、インターネット上の差別投稿をプロバイダに削除要請するなどの取組を行っています。県民の皆さんには、部落差別は決して許されない行為であり、過去の問題ではなく現実の課題として残っていることを認識いただき、部落差別解消への協力をお願いします。

インターネットを正しく利用しましょう

インターネットは情報の収集や発信、コミュニケーションの手段として私たちの生活を便利なものにしています。

しかしその一方で、SNSやメール、掲示板などを使って、個人や集団を誹謗中傷したり、プライバシーを侵害したりするなど、さまざまな人権侵害が発生しており、これらの行為は決して許されるものではありません。

一人ひとりが人権を尊重し、相手の気持ちを考え、正しく利用しましょう。

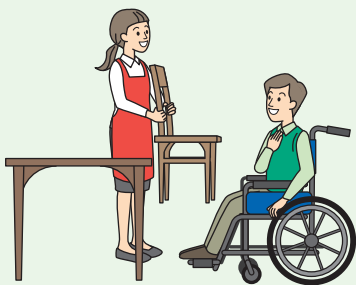


問 人権政策課 ☎073-441-2561

FAX 073-433-4540

【合理的配慮の具体例】

物理的環境への配慮 例: 肢体不自由



【障害のある人からの申出】
飲食店で、車椅子のまま着席したい。

【合理的配慮の提供】
机に備え付けの椅子を片付けて、車椅子のまま着席できるスペースを確保

平成28年4月、障害のある人もない人も、互いにその人らしさを認め合いながら、共に生きる社会(共生社会)を実現することをめざして、「障害者差別解消法」が施行されました。この法律では、行政機関や事業者に対し、障害のある人への障害を理由とする「不当な差別的取扱い」を禁止し、障害のある人からの申出に応じて「合理的配慮の提供」を求めています。令和6年4月1日には、事業者による、障害のある人への合理的配慮の提供を義務付けた、改正障害者差別解消法が施行されます。事業者の皆さんは、法律の趣旨をご理解の上、障害のある人への合理的配慮の提供をお願いします。

問 障害福祉課 ☎073-441-2532
FAX 073-432-5567

意思疎通への配慮 例: 難聴



【障害のある人からの申出】
難聴のため、筆談をしてほしい。

【合理的配慮の提供】
大きな文字で簡潔に書いて筆談を行った。

多様な性の在り方を 知り、尊重しよう

性的指向(※1)やジェンダーアイデンティティ(※2)は、その人を形作る大切な個性の一つであり、十分尊重されなければなりません。変えることのできない性的指向やジェンダーアイデンティティを否定したり蔑むことは、その人の人格を否定していることとなります。皆さんの身近にも、性的少数者やその家族、友人がいるかもしれません。性の多様性を知り、一人ひとりの性の在り方を尊重することが大切です。

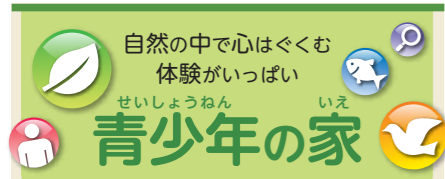
(※1)性的指向: 恋愛感情または性的感情の対象となる性別についての指向

(※2)ジェンダーアイデンティティ: 自分の性別についての認識

問 青少年・男女共同参画課
☎073-441-2510
FAX 073-441-2501



レインボーフラッグ
6色のフラッグは、性の多様性を表し、性的少数者支援の意思表示に使われています。



紀北青少年の家

〒649-7112 かつらぎ町中飯降1317-3
☎0736-22-5530 FAX0736-22-5531

家族でバウムクーヘン作り

時:11月26日(日)9:00~12:00
定:20人(5家族程度) **先着順**
費・申:1,500円/人 ~11月17日

ちょっと早めのメリークリスマス

時:12月16日(土)~17日(日)1泊2日
対・定:小学3~6年生 30人 **先着順**
費:5,000~5,840円/人
申:11月1日~12月2日

白崎青少年の家

〒649-1123 由良町大引961-1
☎0738-65-2351 FAX0738-65-2352

わくわくクリスマス

時:12月9日(土)~10日(日)1泊2日
対:小学4年生以上または家族
定:40人 **抽選**
費:5,000~5,840円/人
申:~11月17日

潮岬青少年の家

〒649-3502 串本町潮岬669
☎0735-62-6045 FAX0735-62-0182

ミニチュアフード アクセサリー作り

時:12月9日(土)13:00~16:00
対・定:小学生以上(小学3年生以下は要保護者同伴) 15人 **先着順**
費・申:1,500円/人 11月12~19日

家族でクリスマス

時:12月23日(土)~24日(日)1泊2日
定:5家族 **先着順**
費:5,500~6,030円/人
申:11月20日~12月4日

※申し込み方法など詳しくは施設へお問い合わせください。

〇〇青少年の家

弁護士、司法書士による 借金無料相談会

時:①12月1日(金)13:00~16:00
②12月8日(金)17:00~20:00
③12月10日(日)13:00~16:00
場:①伊都振興局(橋本市)、日高振興局(御坊市)、東牟婁振興局(新宮市)
②③*県消費生活センター(和歌山市)
申・問:電話で①各振興局総務県民課
②③県民生活課
☎073-441-2342
FAX073-433-1771

県立医科大学

①大学院医学薬学総合研究科 開設記念シンポジウム~和歌山発 医学・薬学研究的未来を語る~
時:12月3日(日)13:30~16:00
場:和歌山城ホール(和歌山市)
定:300人 **先着順**
申・問:Eメール、インターネットで氏名、メールアドレスまたは電話番号、参加人数、所属を県立医科大学学生課
☎073-441-0830 FAX073-441-0704
✉kaiso@wakayama-med.ac.jp
(和歌山県立医科大学 シンポジウム)

②最新の医学・医療カンファランス
テーマ:「手術を受ける患者さんのための『周術期外来』、はじめました!」[血液疾患に対する細胞療法]
時:12月14日(木)14:00~16:00
場・定:県立医科大学紀三井寺キャンパス 図書館棟(和歌山市) 30人 **先着順**
申・問:電話、FAX、Eメール、インターネットで氏名、電話番号を11月22日までに県立医科大学生涯研修センター
☎073-441-0789 FAX073-441-0713
✉life@wakayama-med.ac.jp
※手話通訳・要約筆記は要予約
(和歌山県立医科大学)

よろず無料相談会

法律、不動産、税務、経営などの相談
時:11月17日(金)13:00~16:00(受付は15:30まで)
場:ビッグ愛(和歌山市)
問:和歌山弁護士会 ☎073-422-4580

物品調達における 県産品登録審査申請

県が優先調達する県産品の登録申請を受付
申・問:郵送で所定の申込書(申込先、WEBサイトで配布)を11月1~30日に総務事務集中課
☎073-441-2294 FAX073-441-2288

わかやまネットフォーラム

時:12月23日(土)
【ワークショップ】9:30~11:45
【フォーラム】13:00~16:00
場:和歌山城ホール(和歌山市)
定:300人 **先着順**
申・問:郵送、FAX、Eメールで所定の申込書(申込先で配布)を11月1日~12月8日に青少年・男女共同参画課
☎073-441-2502
FAX073-441-2501
✉e0314001@pref.wakayama.lg.jp
※手話通訳・要約筆記は要予約

紀の国わかやまものづくりフェア

ものづくりの楽しさやすばらしさを知る
時:11月3日(祝)10:00~16:00
場:和歌山ビッグウェーブ(和歌山市)
問:県職業能力開発協会
☎073-425-4555
(紀の国わかやまものづくりフェア)

職業訓練受講生の募集

就職に有利な専門知識や技能を修得
科目:①インターネットマーケティングの活用②パソコン基礎も学べる介護職員初任者養成科③ネットショップ・Webサイト制作科④成果を上げる業務改善⑤CAD・生産サポート技術科⑥電気設備技術科⑦住環境計画科⑧介護初任者研修&初歩パソコン科⑨プロモーションとチャネル戦略⑩仕事に役立つパソコン・Web科⑪パソコン・建設技能習得科⑫介護実習・パソコン科⑬OA事務科
場:①~⑨和歌山市⑩有田市⑪~⑫田辺市⑬日高町
申・問:ハローワーク(申込締切日あり)
(和歌山労働局 職業訓練)

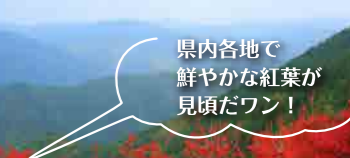
県庁・県教育庁 ☎073-432-4111(代表) 郵送:〒640-8585 〇〇課あて(住所不要)

各振興局代表電話		伊都		西牟婁	
海草	☎073-432-4111	健康福祉部	☎0736-42-3210	東牟婁	☎0739-22-1200
健康福祉部	☎073-482-0600	建設部	☎0737-63-4111	健康福祉部	☎0735-22-8551
建設部	☎073-488-7876	日高	☎0738-22-3111	申本支所	☎0735-72-0525
那賀	☎0736-63-0100	健康福祉部	☎0738-22-3481	申本建設部	☎0735-62-0755

時…期日・時間 場…場所・会場 対…対象・資格 定…定員 費…費用 申…申込・応募方法
問…問合せ ✉…Eメール 🔍…WEBサイトを検索 *は県庁の敷地内にはありません
掲載のイベントについては、中止や延期になる場合があります。詳しくは主催者にお問い合わせください。



11月号のおしらせ



和歌山県出身沖繩並びに 南方諸地域戦没者追悼式

時:11月22日(水)14:30~
場:紀乃国之塔(沖繩県糸満市)
申・問:電話、FAXで氏名、電話番号、参列人数を11月15日までに福祉保健総務課
☎073-441-2476 FAX073-425-6560

金融経済講演会

テーマ:長寿社会における家庭経済学
時:12月2日(土)13:30~15:00
場・定:ビッグ愛(和歌山市) 120人 **抽選**
申・問:郵送、FAX、インターネットで所定の申込書(申込先、WEBサイトで配布)を11月17日までに県金融広報委員会
〒640-8319和歌山市手平2-1-2和歌山ビッグ愛8階(県消費生活センター内)
☎073-426-0298 FAX073-433-3904
※手話通訳あり
(和歌山県 知るぽると)

難聴者サロン・手話教室

時:[手話教室]11月20日
【難聴者サロン】12月4日
いずれも月曜13:30~15:00
場:ビッグ愛(和歌山市)
定:各20人 **先着順**
対:県内在住の難聴の方
問:県聴覚障害者情報センター
☎073-421-6311 FAX073-421-6411
(和歌山県聴覚障害者情報センター)

県男女共同参画センター

①ヒューマンライブラリー~いぶる本にみため5名の語り手と多様な生き方について対話する
時:12月2日(土)13:30~15:30
場:県男女共同参画センター(和歌山市)
②語り合い広場
「『男性問題』の時代?~男性たちにも変化が必要では!~」
時:11月26日(日)13:30~15:30
場:岩出地区公民館(岩出市)
①②共通
定:30人 **先着順**
申・問:郵送、電話、FAX、Eメール、来所で住所、氏名、電話番号、①一時保育希望者は11月21日までに②一時保育・手話通訳希望者は11月15日までに県男女共同参画センター
〒640-8319和歌山市手平2-1-2和歌山ビッグ愛9階
☎073-435-5245 FAX073-435-5247
✉libre@sirius.ocn.ne.jp

アルコール健康障害対策講演会

時:12月3日(日)14:00~16:30
場:ビッグ愛(和歌山市)
定:40人 **先着順**
申・問:電話、FAXで所定の申込書(申込先、WEBサイトで配布)を11月22日までに県精神保健福祉センター
☎073-435-5194
FAX073-435-5193
※手話通訳・要約筆記は要予約

みんなに男女共同参画提案事業

①絵本や音楽を通じて「みんながってみんないい」ことを話し合う野外イベント
時:11月18日(土)10:00~11:45
場:御坊総合運動公園(御坊市)
定:30人 **先着順**
申・問:電話、Eメールで住所、氏名、電話番号、メールアドレスをウイズ・ア・スマイル ☎090-8194-8628
✉kidojimiyo@outlook.jp
②講座「SDGs暴力を許さないわたしたちにできること」
時:11月25日(土)13:30~15:30
場:県男女共同参画センター(和歌山市)
定:30人 **先着順**
申・問:電話、Eメール、インターネットで住所、氏名、電話番号、メールアドレスをcocoroサポート・ネット「カミーニョ」
☎080-2519-4481
✉cocoro.s.c.9963@gmail.com
※一時保育は11月10日までに要予約
③講座「川合小梅の生涯と女性活躍」
時:11月29日(水)13:30~16:00
場:県男女共同参画センター(和歌山市)
定:50人 **先着順**
申・問:電話、FAX、Eメール、インターネットで住所、氏名、電話番号、メールアドレスを小梅日記を楽しむ会
☎・FAX073-461-1515
✉koumesandiary@gmail.com
(小梅日記を楽しむ会)
※一時保育は11月19日までに要予約

けんちょう わか ちから
県庁の若い力



神奈川 晃輔
日高振興局農林水産振興部 農地課
職種：総合土木職(農業工学)
採用：令和2年度

農業工学職として、小区画で不整形な農地を働きやすい農地に整備する「ほ場整備」や老朽化した農業用ため池の改修を主に担当しています。入庁後、最初に配属された伊都振興局では、紀の川左岸の農道「フルーツライン」を担当しました。地元調整が難航し、思うように工事が進まずに苦労しましたが、開通後に多くの方が利用している様子を見て、自分の仕事が目に見える形になったことに達成感を得ることができました。

できるだけ現場に行き、農家の方や関係者と直接お話をすることを心がけています。和歌山県をもっと良くしたいという思いを強く持って日々の業務に取り組みことで、新しいアイデアが浮かんだり、細かいところに気づけたりします。また明るい表情や責任感を伴った言葉も出るようになります。今ではより効率的な業務遂行にもつながっています。緑の下の力持ちとして、優良な農地づくりと安全安心で元気な農村づくりを進め、和歌山県の農業を盛り上げていきたいです。

元気ある県職員を募集

採用情報はこちら



れいわ ねんど かんごがっこうとうがくせいほしゅう
令和6年度 看護学校等学生募集

課程	学校名・所在地	電話・FAX	定員(人)	願書受付	試験日	
大学4年	県立医科大学 保健看護学部(和歌山市)	☎073-446-6700 FAX073-446-6720	80	1/22~2/2	前期2/25 後期3/12	
				12/14~1/11	A日程1/23	
	東京医療保健大学 和歌山看護学部 (和歌山市)	☎073-435-5819 FAX073-427-3093	90	12/14~1/17	B日程2/4	
				1/30~2/8	C日程2/18	
				2/26~3/5	特別日程3/9	
				12/14~1/11	大学入学共通テスト 利用入試 前期日程	
	宝塚医療大学 和歌山保健医療学部 看護学科 (和歌山市)	☎073-494-5000 FAX073-494-8007	50	2/22~3/6	大学入学共通テスト 利用入試 後期日程	
				12/18~1/15	前期A日程1/27	
				12/18~1/15	前期B日程1/28	
				1/5~2/9	中期2/17	
				2/1~3/1	後期3/11	
				12/18~1/15	共通テスト利用入試 前期1/27	
看護師	県立高等看護学院 看護学科(紀の川市)	☎0736-75-6280 FAX0736-75-6283	50	12/7~14	一次1/18 二次2/2	
				県立なぎ看護学校 (新宮市)	☎0735-31-8797 FAX0735-31-6773	40
	3年	紀南看護専門学校 (田辺市)	☎0739-22-1592 FAX0739-22-1687	40	前期12/18~21 後期2/19~22	一次1/18 二次1/19 一次3/7 二次3/8
		国保野上厚生総合病院附属 看護専門学校(紀美野町)	☎073-489-8500 FAX073-489-8600	40	12/1~8	1/10
		日高看護専門学校 (御坊市)	☎0738-22-1277 FAX0738-52-7113	40	12/13~20	1/17
	5年	県立熊野高等学校 看護科(上富田町)	☎0739-47-1004 FAX0739-47-4200	注1	一般出願2/21~22 本出願3/4~5	3/11
		准看護師 新宮市医師会 准看護学院(新宮市)	☎0735-21-2529 FAX0735-21-5065	30	1/5~19	2/4

※上記の試験日は一般入試の日程です。ただし、定員には、推薦入試枠を含みます。
※詳細については、各学校・養成所へ直接お問合せください。
注1…県教育庁に要問合せ

試験

けんかいけいねんどにんようしよくいん
**県会計年度任用職員
(事務補助職員)**

時：【教養試験】令和6年1月6日(土)
【面接試験】1月中の指定する日
区分：①知事部局②知事部局(対象：障害者)③教育委員会④警察
申・問：インターネットで11月6~27日に
①②人事課 ※②は郵送可
☎073-441-2126 FAX073-422-9312
③教職員課
☎073-441-3659 FAX073-441-3678
④警務課
☎073-423-0110 FAX073-423-0560
※詳しくは試験案内参照

わかやまだいがく
和歌山大学
かんこう ちいき こうざ
「観光・地域づくり」講座

時：11月16日、12月7日・21日いずれも
木曜18:10~19:40
場：オンライン
定：300人(先着順)
申・問：Eメール、インターネットで所定の
申込書(WEBサイトで配布)を和歌山
大学観光学部 ☎073-457-8581
☎t-renkei@ml.wakayama-u.ac.jp
和歌山大学 観光・地域づくり講座

かい
わかちあいの会
わかやま はな
和歌山「うめの花」

大切な人を自死で亡くされた方を支援する講演会、音楽会、交流会
時：12月16日(土)12:30~16:00
場・定：申込先 25人(先着順)
申・問：郵送、電話、FAXで住所、氏名、
電話番号を12月8日までに県精神保健
福祉センター
〒640-8319和歌山市手平2-1-2和歌山
ビッグ愛2階
☎073-435-5194
FAX073-435-5193



しょくひんひょうじゆしんしんしゃいくせいこうしゅうかい
食品表示推進者育成講習会

食品表示の正しい知識を学ぶ講習会
時：①11月16日(木)②21日(火)③29
日(水)④12月1日(金)⑤5日(火)⑥11
日(月)いずれも13:00~17:00
場：①東牟婁振興局(新宮市)②県民文化
会館(和歌山市)③有田振興局(湯浅町)
④オンライン⑤那賀振興局(岩出市)⑥西
牟婁振興局(田辺市)
対：県内の食品関係事業者
定：①50人②④100人③⑤60人⑥80
人(先着順)
申・問：郵送、FAX、Eメール、インテ
ルネットです所定の申込書(申込先、
WEBサイトで配布)を開催日の
7日前までに食品・生活衛生課
☎073-441-2634 FAX073-432-1952
☎e0316001@pref.wakayama.lg.jp



とうきょうがくせいりょうにゅうりょうしゃ ぼしゅう
東京学生寮入寮者の募集

時：【面接】①12月10日(日)
②令和6年3月10日(日)
※WEB面接要相談、寮での随時面接可
場：*県勤労福祉会館プラザホープ(和歌
山市)
対・定：東京近辺の4年生大学に入学希
望または在学中の男子で保護者が県内
在住の方 20人程度(選考)
申・問：郵送で所定の申込書(WEBサイ
トで配布)を①11月30日まで②1月1日~
2月28日に県奨学会東京学生寮
〒182-0016東京都調布市佐須町3-16-2
☎FAX042-482-2390
和歌山県奨学会東京学生寮

けんりつもんじょかんかいかん しゅうねんきねん
**県立文書館開館30周年記念
歴史講座**

テーマ：①先人たちは、「災害の記憶」を
どのように伝えようとしたのか。
②災害にそなえるために
一昭和28年水害から70年一
③先人たちは、被災後にどう行動したか。
一湯浅・田辺の安政地震津波記録を中心に一
時：①11月26日②12月3日③10日
いずれも日曜13:30~15:30
場：きのくに志学館(和歌山市)
定：各90人(先着順)
申・問：往復はがき、Eメールで住所、氏名、
電話番号、希望の回、身体機能の障害など
により必要な措置を希望する方はその内容
を11月1~17日に県立文書館
〒641-0051和歌山市西高松1-7-38
☎073-436-9540 FAX073-436-9541
☎e0221011@pref.wakayama.lg.jp
※手話通訳・要約筆記は11月11日まで
に要予約
和歌山県立文書館

えいがじょうえいかい
バリアフリー映画上映会

世界初の盲ろう者の大学教授福島智の
青年時代を描いた「桜色の風が咲く」を宇
幕・音声解説付きで上映
時：12月10日(日)13:30~16:00
場：県立図書館(和歌山市)
定：100人(先着順)
申・問：郵送、電話、FAX、Eメールで住
所、氏名、電話番号を12月1日までに県
点字図書館
〒640-8319和歌山市手平2-1-2和歌山
ビッグ愛5階
☎073-488-5721 FAX073-488-5731
☎wakaten@wakaten.jp
※手話通訳・要約筆記は要予約
和歌山県点字図書館

しゅうしよく
わかやま就職フェア

時：12月7日(木)13:00~16:30
場：ビッグ愛(和歌山市)
申・問：インターネットで12月5日までに
県経営者協会就職支援センター
☎073-497-8001 FAX073-402-1312
※手話通訳は要予約
UIわかやま就職ガイド

かん こうかいこうざ
がんに関する公開講座

①「気軽にがんを生きる〜足し算命〜」
時：12月2日(土)13:00~15:00
場：県立図書館(和歌山市)
申・問：電話、FAXで氏名、電話番号を県
立医科大学附属病院患者支援センター
☎073-441-0778 FAX073-441-0862
②「がん治療に伴う外見上のお悩みあり
ませんか?」
時：1月20日(土)13:00~15:10
場：(1)県立医科大学講堂(和歌山市)(2)オ
ンライン
定：(1)120人(抽選)
申・問：郵送、電話、FAX、インターネッ
トです所定の申込書(申込先、WEBサイ
トで配布)を(1)1月19日(2)1月10日までに
県立医科大学経理課
☎073-441-0516 FAX073-441-0706
和歌山県立医科大学

かいご ひ
介護の日オープンフォーラム

時：11月22日(水)13:00~16:30
場：ビッグ愛(和歌山市)
定：200人(先着順)
申・問：郵送、FAX、Eメールです所定の申
込書(申込先、WEBサイトで配布)を11
月20日までに県老人福祉施設協議会
〒640-8319和歌山市手平2-1-2和歌山
ビッグ愛7階
☎073-435-5227 FAX073-435-5228
☎waroushi@crux.ocn.ne.jp
介護の日オープンフォーラム

じんけん けんしゅうかい
インターネットと人権 研修会

時：12月5日(火)14:00~16:00
場：①県民文化会館(和歌山市)②東牟婁
振興局(新宮市)※サテライト会場
定：①200人②30人(先着順)
申・問：郵送、電話、FAX、Eメールで氏名、
所属、電話番号を県人権啓発センター
〒640-8319和歌山市手平2-1-2和歌山
ビッグ愛2階
☎073-435-5420 FAX073-435-5421
☎j-internet@w-jinken.jp
※①手話通訳・要約筆記有、一時保育は
要予約
②手話通訳は要予約
和歌山県人権啓発センター

アルコール関連問題啓発週間
(11月10～16日)

暴力・DV・虐待等もアルコール関連の問題が関係していることがあります。

【相談窓口】こころの電話

平日9:30～12:00、13:00～16:00

☎073-435-5192

問: 県精神保健福祉センター

☎073-435-5194

FAX073-435-5193



税を考える週間(11月11～17日)

税の意義や役割について考えましょう。

問: 税務課

☎073-441-2183 FAX073-423-1192

個人事業税後期の納税

納期限は11月30日(木)です。通知書のeL-QRを読み込むことでキャッシュレス納付ができます。

問: 各県税事務所

きのこ生産者に対する支援

県内きのこ生産者を対象に生産資材費等の価格高騰分の一部を支援します。詳しくはWEBサイトをご確認ください。

申: ~11月20日(月)

問: 林業振興課

☎073-441-2991

FAX073-433-1037



世界糖尿病デー(11月14日)

① 県民公開講座

時: 11月14日(火) 18:30～19:30

場: 和歌山城ホール(和歌山市)

② 和歌山城ブルーライトアップ

時: 11月14日(火) 18:00～21:00

①② 共通

問: 和歌山県糖尿病啓発事業実行委員会

☎073-445-9436 FAX073-445-9436

麻薬・覚醒剤・大麻乱用防止

10・11月は防止運動期間です。薬物による危害を正しく認識し、薬物乱用のない社会の実現に向けご協力をお願いします。

問: 県立保健所(支所)、

薬務課

☎073-441-2663

FAX073-433-7118



11月は〇〇月間

計量強調月間

11月1日は計量記念日です。適正な計量器が使用されているか検査を行っていますので、ご協力をお願いします。

問: 商工観光労働総務課

☎073-441-2713 FAX073-432-4409

「いい歯」の月間

11月8日は「いい歯の日」です。「いい歯」を保つためには日々の丁寧な歯みがきと歯科医院での定期的なケアが効果的です。

問: 健康推進課

☎073-441-2656

FAX073-428-2325



指名手配被疑者捜査強化月間

指名手配被疑者によく似た人を見かけたといった情報など、どんなことでも警察に通報をお願いします。

問: 警察本部刑事企画課

☎073-423-0110、各警察署

労働保険未手続事業一掃強化期間

雇用形態にかかわらず、労働者を一人でも雇っていたら、労働保険(労災保険・雇用保険)の成立手続が必要です。(農林水産業の一部を除く)

詳しくは、労働局、労働基準監督署又はハローワークへご相談ください。

問: 和歌山労働局総務部労働保険徴収室

☎073-488-1102 FAX073-475-0114



の施設は入館料が必要 (65歳以上、障害者、高校生以下、外国人留学生は入館無料) 展は展示 1はイベント

施設無料開放日のご案内

県立近代美術館・博物館: 11月18日(土)、19日(日)、22日(水)、12月3日(日)

県立自然博物館: 11月18日(土)、19日(日)、22日(水)、12月27日(水)

紀伊風土記の丘: 11月18日(土)、19日(日)、22日(水)、12月1日(金)

※11月18日(土)・19日(日)は「関西文化の日」、11月22日(水)は本県の「ふるさと誕生日」です。

関西文化の日 和歌山県ふるさと誕生日

県立近代美術館

9:30～17:00(入館は16:30まで) 休館/月曜(祝日の場合次の平日)

特別事業「トランスボーダー 和歌山とアメリカをめぐる移民と美術」開催中～11月30日(木)

特別展「原 勝四郎展」開催中～12月3日(日)

小企画展「原 勝四郎と同世代の画家たち」開催中～12月24日(日)

県立博物館

9:30～17:00(入館は16:30まで) 休館/月曜(祝日の場合次の平日)

生誕850年記念特別展「紀州・明恵上人伝」開催中～11月26日(日)

特別展「紀州・明恵上人伝」講座 11月12日(日)・23日(祝) いずれも14:00～15:30

県立自然博物館

9:30～17:00(入館は16:30まで) 休館/月曜(祝日の場合次の平日)

モササウルスの化石調査に参加しよう!! 12月3日(日) 13:00～16:00

対: 小学生以上(小学生は保護者同伴) 20人 抽選 申: ~11月12日

南紀熊野ジオパークセンター

9:00～17:00

南紀熊野ジオパークセンター出張講演会 11月25日(土) 14:30～15:45

場: クオリティーソフト株式会社・新館フリースペース(白浜町) 定・申: 50人 先着順 ~11月20日

植物公園緑花センター

9:00～17:00(入館は16:30まで) 休館/火曜(祝日の場合次の平日)

11月の花ごよみ 秋バラ、コスモス、ケイトウ、マリーゴールド

やってみよう! ドラム缶楽器スチールパン 11月11日(土)・12日(日) 10:00～、11:10～各1時間 定・費・申: 各回5人 先着順 1,000円 事前申込

紀伊風土記の丘

9:00～16:30(入館は16:00まで) 休館/月曜(祝日の場合次の平日)

秋期特別展「律令国家成立前夜」開催中～12月3日(日) 館長講座「旅と博物館」 11月11日(土) 13:30～15:00 対・定・費・申: 小学生以上 30人 先着順 100円 10月27日～

秋期特別展関連講座③ 11月19日(日) 13:30～15:30 対・定・費・申: 小学生以上 60人 先着順 100円 11月3日～

フトシ先生と観る風土記の植物 11月25日(土) 13:30～15:30 対・定・費・申: 小学生以上 30人 先着順 100円 11月10日～

片男波公園万葉館・健康館

9:00～17:00(入館は16:30まで) 休館/月曜(祝日の場合次の平日)

クリスマスに飾れる! ファンタスティック・トナカイ! 11月12日(日) 10:00～12:00、13:30～15:30 対・定・費・申: 小学生以上 各10人 先着順 3,500円 事前申込

①ポーラセツ②押し花額 11月19日(日) ①10:00～12:00②13:00～15:00 対・定: 小学生以上 各10人 先着順 費・申: ①1,000円～②2,500円 事前申込

県立図書館

9:00～19:00(土日祝は18:00まで) 休館/月曜(祝日の場合次の平日)、毎月第2木曜 ※11月7～17日は資料点検のため休館

おはなし会(読み聞かせや紙芝居) 11月18・25日 14:00～、12月2日 11:00～、12月9日 14:00～ いずれも土曜

きのくに県民カレッジ認定証授与式・記念講演 11月19日(日) 13:00～15:00 定: 150人 先着順

県立紀南図書館

9:00～19:00(土日祝は18:00まで) 休館/月曜(祝日の場合次の平日)、毎月第2木曜 ※11月7～17日は資料点検のため休館

おはなし会(読み聞かせや紙芝居) 11月19日・12月3日 いずれも日曜 11:00～11:30 定: 33人 先着順

動物愛護センター

10:00～17:00 休館/火曜

犬・猫の飼い方講習会 ①11月1日(水)・12日(日)・26日(日)、12月4日(月)・17日(日)・24日(日) ②11月20日(月) ③11月27日(月) いずれも11:00～ 場: ①動物愛護センター②岩出保健所(岩出市)③湯浅保健所(湯浅町) ※動物愛護センターでは、講習会を受講した方を対象に常時譲渡を行っています。

広告

津波と復興の記憶が生きるまち

広川町は和歌山県の中心に位置し、中央には広川が流れ、南は白馬山脈が東西に走る自然豊かなまちです。

安政元年（1854年）の南海地震の際、濱口梧陵が稲むらに火をつけ、津波から逃げる村人を誘導した逸話「稲むらの火」をはじめ、当時の記憶を伝える建造物や祭りは、日本遺産「百世の安堵」として文化庁に認定されています。

和歌山県PRキャラクター
きいちゃんの
わかやまさんぽ



今回は広川町の魅力を「きいちゃん」が紹介！



長さ約600mに及ぶ堤防は地元のシンボルになっているワン

広村堤防
安政の津波の後、濱口梧陵が後世の津波から町を守るために築いた堤防で、国の史跡に指定されています。稲むらの火の館で申し込めば、耐久社や濱口梧陵銅像とあわせて、ガイドによる案内付きで見学することができます。



稲むらの火の館
濱口梧陵の偉業と精神、教訓を伝える「濱口梧陵記念館」と、来るべき地震・津波に備え「稲むらの火」や実践的な地震・津波防災を学ぶ「津波防災教育センター」からなる施設です。



西広海岸
遠浅の広大なビーチで、紀伊水道に沈む夕陽は、和歌山県朝日夕陽100選に選ばれています。

ひる 廣八幡宮
「稲むらの火」で村人が避難した高台にある神社。室町時代に造営された本殿をはじめとする6棟の国指定重要文化財を有しています。



きいちゃん
おすすめ

稲むら最中 広川町の新名物にと箕島高校の生徒が考案しました。「稲むらの火」がパッケージにあしらわれ、中身の餡は稲むらの塩とみかんの2種類の味が楽しめます。



道あかり
町内の新鮮な野菜・果物、ジャムやジュースなどの加工特産品を販売。地元産のしらすなどを使用した料理も提供しています。



お問い合わせは
広川町地域振興課
☎0737-23-7764

くわしくは
WEBサイト→



せかい つなみ ひ はまぐち ごりょう
世界津波の日と濱口梧陵



平成27年12月、国連総会において、毎年11月5日は「世界津波の日」と制定されました。この日が「世界津波の日」とされたのは、安政元年（1854年）11月5日、安政南海地震による津波が今の広川町を襲った際、濱口梧陵が稲むらに火をつけ、津波から逃げ遅れた村人を高台へ導いて、多くの命を救った「稲むらの火」の逸話に由来しています。

安政の津波の後、梧陵は、私財を投じて被災者を救護するとともに、後世の津波から町を守るため、堅固な防波堤である広村堤防を築造するなど復興に尽力しました。

梧陵は、明治12年（1879年）5月に和歌山県議会初代議長として選任され、明治14年（1881年）10月に議員を辞職するまで議長を務めました。また、私塾（現在の耐久中学校・耐久高等学校）を開設し、青少年の教育に力を注ぐなど、数々の功績を残しました。

和歌山県議会（県庁北別館）前にある濱口梧陵の銅像



大阪・関西万博公式キャラクター
ミヤクミヤク ©Expo 2025

2025年大阪・関西万博 500日前イベント

万博をきっかけに一步踏み出しチャレンジを！

参加
無料

大阪・関西万博は、課題解決に向け、皆さんで創り上げる“参加型万博”です。万博開催まで目前に迫ったタイミングに、万博へのワクワク感や一步踏み出す気持ちが高まるよう、万博テーマ事業プロデューサーの講演や子供たちによるステージパフォーマンスを行います。ぜひ、皆様ご参加ください！

- 日時** 令和5年11月23日(木・祝)
13:00~15:10 開場 12:30
- 場所** 海南市民交流センター ふれあいホール
海南市下津町下津500-1 ※オンライン同時開催
- 定員** 500人(先着順、オンラインは定員なし)
- 申込** 11月13日までにお申込みください。
申込みはこちら▶



- 内容(予定)**
- 和歌山児童合唱団による合唱
 - 基調講演
大阪・関西万博テーマ事業
プロデューサー 中島さち子 氏
 - りら創造芸術高等学校による
パフォーマンス など

問合せ 2025年国際博覧会和歌山推進協議会事務局 ☎073-422-1111
万博推進課 ☎073-441-2703 FAX073-432-4410

広報番組のお知らせ

放送内容・時間は都合で変更する場合があります。



テレビ テレビ和歌山 **WTV**

きのくに21 日曜 9:30・[再]18:00

11月 5日 地域づくりネットワーク

11月 12日 こどもまんなか大会

11月 19日 高齢者の人権

11月 26日 お身代わり仏像

県民チャンネル 月・火・木・金・土曜 21:55

マンスリー県政 ニュースワイド 毎月最終金曜 19:30



ラジオ 和歌山放送 **WBS**

みんなを笑顔に!和歌山県政 日曜 18:30

ラジオでお届け!県政最前線 火曜 15:45

県庁だより 毎日 11:40・[再]月~金18:00



インターネット YouTube

和歌山県公式チャンネル

県の施策や魅力、きのくに21を動画で配信



和歌山県優良県産品

プレミア和歌山

『プレミア和歌山』は、“和歌山らしさ”“和歌山ならではの”の視点で審査し、優良な県産品を推奨する制度です。

ZIPANGCOLOURS 藍染スカーフ

無農薬で栽培した種から藍の染料を作るなど、オーガニック素材にこだわっていますので、どなたでも安心してご使用いただけます。



社会福祉法人ふじの会 就労継続支援B型・生活介護みなみ工房 ☎073-478-3732

抽選で3名様に「藍染スカーフ」をプレゼント!

11月20日(月) <消印有効>までに住所、氏名、年齢、電話番号、商品名、県民の友への感想を記入し、ハガキで〒640-8585(住所不要)広報課「プレミア和歌山」係へご応募ください(WEBサイトからも応募可)。



※皆さんの個人情報は、個人情報の保護に関する法律に基づき適切に取り扱います。

問: 広報課

県民の友最新号

☎073-441-2032 FAX073-423-9500

知事メッセージ



脱炭素の先進県を目指して

昭和の時代は経済成長こそが善でした。石油を燃やし、石炭を焚いて高度成長を追い求める中、和歌山は経済的には遅れました。私たちの世代には、そのコンプレックスもあります。令和になって、石油を燃やし、石炭を焚いて経済成長してはいけなくなりました。

陸上競技の長距離走で周回遅れのランナーがトップに見える時があります。脱炭素の時代、周回遅れの和歌山県が本当のトップに躍り出るチャンスです。

ENEOS和歌山製油所が80有余年の歴史の幕を閉じ、石油精製事業を停止しました。そして、SAF(持続可能な航空燃料)の工場に生まれ変わります。カーボンニュートラルを先導する「未来環境供給基地」としての新しい第一歩を踏み出しました。

SAFの先には、二酸化炭素と水素でつくる合成燃料など次世代エネルギーの事業化を実現していきたいと思えます。残りの土地にも、カーボンニュートラルに関連する企業の誘致を進めます。その結果、地域の雇用を守り、地道な経済の発展を可能にすることができます。

和歌山県は2030年までの温室効果ガスの排出量削減目標を現行の2013年度比30%から46%に引き上げることを決めました。

バイオマス発電や洋上風力発電などの再生可能エネルギーの利用、森林整備によるカーボンクレジットの取得など脱炭素の先進県になるために私たちは最大限の挑戦を続けます。

和歌山の子どもたちが、「何と云うても、和歌山県は脱炭素ではナンバー1やもんね。」と将来誇りを持てるように、みんなで力を合わせていきましょう。

和歌山県知事 岸本 周平

広報課WEBサイトから県民の友のバックナンバーをダウンロードできます。

県民の友



総合
評価値

80

・古紙/パルプ配合率 70%以上
・塗工量 30g/m以下



リサイクル適性
この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

広告

